

SaaS利用者向け マニュアル制作サンプル

題材：業務自動化適性チェッカー（自社内デモ）

この資料は、画面キャプチャ中心の利用者向けヘルプを想定し、基本操作・結果の読み方・エラー時の対応・更新管理までを一貫した構成で示すポートフォリオです。顧客案件の成果物や顧客導入実績ではありません。

想定読者	初めてツールを使う小規模事業者・担当者
ゴール	7項目へ回答し、診断結果と最初の一步を確認できる
構成	クイックスタート / 画面説明 / 操作手順 / FAQ・変更履歴
編集方針	1ページ1目的、短い手順、注意点を操作の直前に配置

このサンプルで示す制作能力

情報設計、画面単位の説明、操作と注意事項の分離、初心者向けの言い換え、検索しやすい見出し、FAQ、更新履歴、機密情報を含めないサンプル化。

PUBLIC PORTFOLIO SAMPLE - NOT A CLIENT CASE

1. クイックスタートと画面の見方

初回利用者は、業務名・顧客名・個人情報を入力せず、実績に最も近い選択肢を選びます。回答内容はブラウザ内だけで計算され、送信・保存されない前提のデモです。

FREE SELF CHECK

業務自動化 適性チェッカー

7項目・約3分 / 入力内容は送信・保存しません

A

1

その業務は月に何回ありますか？

選択例: 月10回以上

2

1回あたり何分かかりますか？

選択例: 30分以上

3

手順と判断ルールは明確ですか？

選択例: ほぼ明確

結果を見る

C

A	目的と所要時間	この画面で何が分かるか、何分かかるかを確認します。
B	設問と選択肢	各設問の補足を読み、推測ではなく現状に近い回答を選びます。
C	診断実行	7項目すべてを選んだあとに押します。未回答がある場合は先へ進みません。

注意：規約・権限が不明、外部公開や支出がある、機密情報を扱う場合は、点数が高くても人間承認を外しません。

2. 診断を実行する

次の順番で操作します。手順を飛ばさず、対象は最初の1業務だけに限定します。

- 1** 対象業務を決める
繰り返し発生し、開始条件と完了条件を説明できる業務を1つ選びます。
- 2** 頻度と工数を選ぶ
月間回数と、待ち時間を除いた人の操作・確認時間を選びます。
- 3** ルールの明確さを選ぶ
同じ入力なら同じ判断になるか、例外が文書化されているかで判断します。
- 4** 復旧可能性を確認する
バックアップ、差し戻し、再実行、取消の方法があるか確認します。
- 5** 規約・権限を確認する
不明な場合は「未確認」を選び、人間承認を必須にします。
- 6** 外部作用と機密性を確認する
公開、送信、購入、削除、権限変更、個人情報の有無を確認します。
- 7** 結果を見る
未回答がないことを確認し、「結果を見る」を押します。

CHECK RESULT

条件付きで自動化候補

D

自動化適性 **11** / 15点

最初の一步

まず1業務だけを対象にし、実行前の人間承認と停止条件を決めます。

D -

結果は点数だけで判断しません。タイトル、適性点、最初の一步をセットで読み、承認・停止・復旧の条件を実装前に決めます。

3. よくある問題と更新管理

症状	確認すること	対応
結果ボタンを押しても進まない	未回答の設問がないか	画面を上から確認し、未回答を選択して再実行
結果が想定より高い	規約・権限・機密性の回答	点数より承認ゲートを優先し、実装判断を保留
印刷時に不要な部分が出る	ブラウザの印刷設定	背景グラフィックをオフ、用紙A4、倍率100%で再出力
入力内容の保存場所を知りたい	デモの保存仕様	入力は送信・保存しない。機密情報は入力しない

推奨するNotionページ構成

Start here / 基本操作 / 設問の考え方 / 結果の読み方 / FAQ / セキュリティ・データ取扱い / 更新履歴。各ページ冒頭に対象読者・所要時間・最終更新日を置き、画面名と検索語を一致させます。

公開前チェック

チェック	基準
画面との一致	ボタン名、画面名、表示順が現行版と一致
初心者理解	専門語に短い説明があり、1手順1操作
機密情報	実在顧客、個人情報、認証情報、内部URLを含めない
検索性	見出しにユーザーが探す画面名・症状を使用
保守性	最終更新日、対象バージョン、変更履歴を記録

変更履歴例：v0.1（2026-08-05） - 基本操作、結果画面、FAQ、公開前チェックを作成。対象は自社内デモのみ。